

## 事業評価書

補助事業名	三沢飛行場等関連公共用施設 (医療施設:三沢市立三沢病院医療機器更新)整備事業						
補助事業者名	三沢市長 小檜山 吉紀						
実施場所	三沢市大字三沢字堀口164番地65号(三沢市立三沢病院)						
補助事業の 成果の目標	心臓カテーテル・機能評価支援装置を更新することにより、老朽化による検査中の経過データ喪失を防ぐことで、患者の安定した受け入れ及び検査が図れる。 また、データ保存方法を一元化することにより、迅速で確実な検査結果の照合を行い、適切な患者対応を図る。						
補助事業の内容	心臓カテーテル・機能評価支援装置 1式						
補助事業の 始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 60,940,000	円	円	円	円	円 60,940,000
	交付金額	58,000,000					58,000,000
補助事業の成果及び 評価並びに地域住民 への周知の実施状況	<p>【補助事業の成果及び評価】</p> <p>心臓カテーテル・機能評価支援装置の更新により、これまで故障等のトラブルはなく、故障等による診断・治療の信頼性の低下を防ぐことができた」と評価できる。 また、本装置を使用する放射線治療室技師等へ聞き取りを行ったところ、本装置の更新により検査の効率化等の項目において概ね以前より良くなったとの回答を得たことから、患者の安定した受け入れ及び安全な検査を行うことができた」と評価できる。 加えて、DVDデータ及び紙データを一元化できるようになったことから、迅速で確実な検査結果の照合を行い、適切な患者対応を行うことができた」と評価できる。</p> <p>【地域住民への周知の実施状況】</p> <p>病院の待合室に心臓カテーテル検査装置の更新を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で実施したことを掲示するとともに、病院ホームページや市広報誌に同内容を掲載した。</p>						
事業の改善策及び 今後の対応	救急告示病院として三沢市民はもとより近隣市町村においても、安定した患者の受け入れ並びに安全で確実な検査、治療の進行を期待されていることから、今後とも心臓カテーテル・機能評価支援装置を活用し、地域医療に貢献する。						
事業評価に際しての 第三者機関の活用の有無	特になし。						